



令和3(2021)年度
学生による授業評価アンケート
分析報告書(概要版)

令和4年9月1日

國學院大學

教育開発推進機構 教育開発センター

もっと日本を。もっと世界へ。



國學院大學

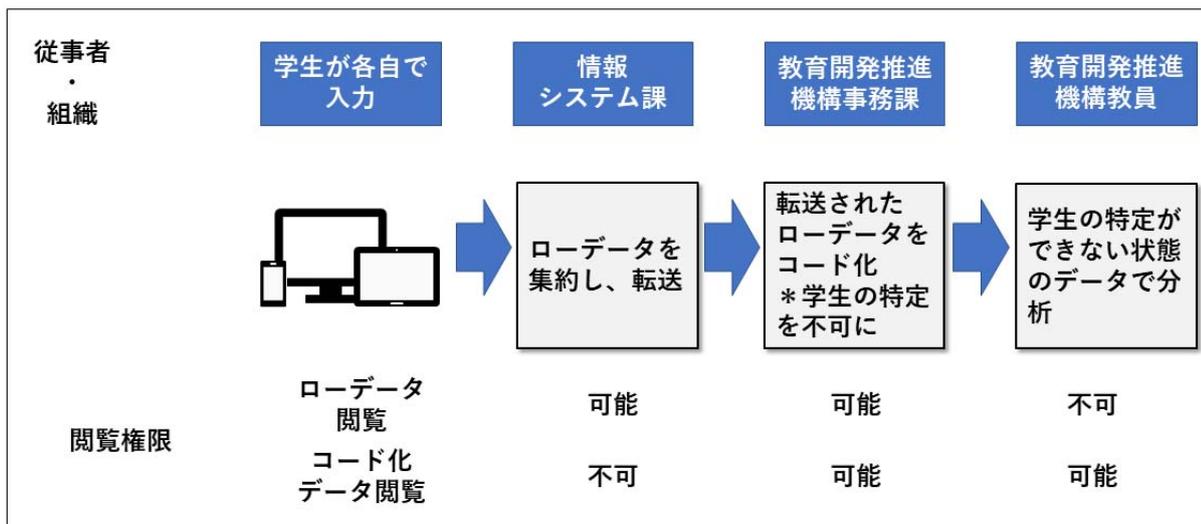
調査の概要

1-1 調査目的

「学生による授業評価アンケート」は、本学学生の授業に対する取り組みの実態を把握し、授業改善の基礎資料とすること、さらには基礎資料の活用により教員に自らの授業運営を振り返る機会を提供することで、学修効果を改善させ、本学学士課程教育の質保証を達成することを目的とする。

1-2 調査方法

- 本学の学生支援システムであるK-SMAPY IIを用いて、WEB上で実施
- K-SMAPY IIでの実施に伴い配慮すべき学生に関する個人情報の管理については、教育開発センター委員会での議論に従い、細心の注意を払う体制を構築する。
- 具体的な調査手順、体制は、以下のとおり。



「学生による授業評価アンケート」実施方法と、各課職員および教員の役割

1-3 調査対象科目

原則、全授業科目を対象とするが、下記の授業科目については調査・分析対象から除外した。

- 卒業論文指導科目
- 政治インターンシップ
- インターンシップⅡ
- 教育実習ⅠB(事後指導)
- 博物館実習Ⅲ(実地見学)
- 保育実習
- 認定科目
- 神道学専攻科・別科の科目
- 履修登録者数10名以下の科目
- その他、サマーセッション等の集中講義科目

1-4 調査期間

前期： 令和3年 6月29日(火) ～ 令和3年 7月20日(火)
後期： 令和3年12月17日(金) ～ 令和4年 1月24日(月)

1-5 回答率

前期回答件数	23,789件	後期回答件数	13,332件
前期履修登録者数	96,453件	後期履修登録者数	85,147件
前期回答率	24.6%	後期回答率	15.7%

1-6 回答した学生の内訳

【前期】

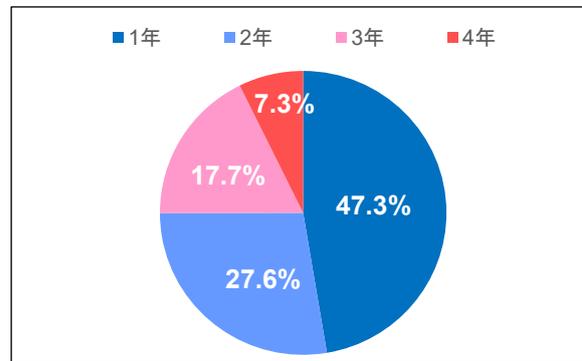
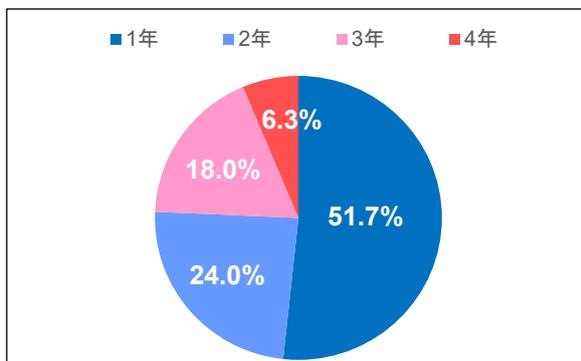
回答した学生の学年

1年生	12,289件
2年生	5,717件
3年生	4,291件
4年生	1,492件

回答した学生の所属学部

文学部	8,639件
法学部	4,448件
経済学部	4,610件
神道文化学部	2,360件
人間開発学部	3,644件
専攻科	88件

n=23,789



【後期】

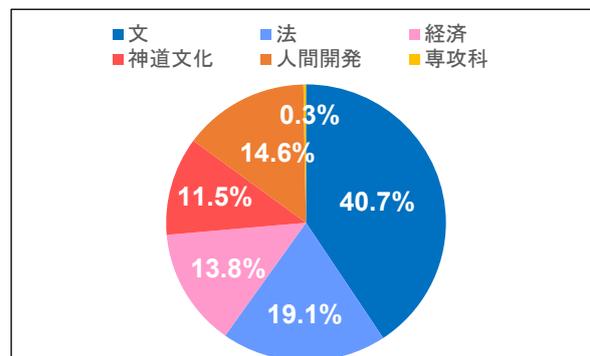
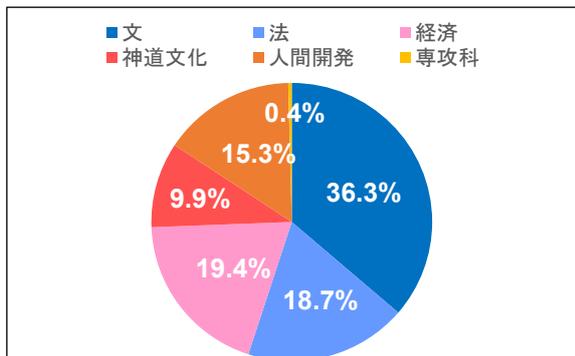
回答した学生の学年

1年生	6,309件
2年生	3,682件
3年生	2,363件
4年生	978件

回答した学生の所属学部

文学部	5,425件
法学部	2,542件
経済学部	1,846件
神道文化学部	1,537件
人間開発学部	1,944件
専攻科	38件

n=13,332



※注記: 回答した学生の所属学部について

「専攻科」(神道学専攻科)生は本報告書での集計対象外であるが、神道文化学部の授業を合同で受講してアンケートに回答した者については、当該授業の回答者にカウントして集計・分析の対象としている。

1-7 設問項目

■令和3年度「学生による授業評価アンケート」設問項目一覧(前期・後期共通)

No.	設問	形式	選択肢・入力欄
1	この授業の実施形態を、ひとつ選択してください。	単一選択	対面のみ 対面・遠隔同時実施(ハイブリッド授業) 主に対面・一部遠隔(ブレンド授業) 遠隔:ライブ(リアルタイム) 遠隔:オンデマンド(動画配信) 遠隔:ライブ・オンデマンド併用 Web上での資料配布・課題提出のみ
2	この授業の実施形態や、具体的な受講方法について、教員から事前に明確な説明や指示がありましたか。	4件法	強くそう思う、そう思う、あまりそう思わない、全くどう思わない
3	あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。	4件法	強くそう思う、そう思う、あまりそう思わない、全くどう思わない
4	教員は、学生に対して、授業計画(シラバス)や評価の方法について(変更がある場合も含めて)明確な説明を行っていましたか。	4件法	強くそう思う、そう思う、あまりそう思わない、全くどう思わない
5	教員は、スムーズに授業を進行することができていましたか。	4件法	強くそう思う、そう思う、あまりそう思わない、全くどう思わない
6	教員が提供した教材(スライド・レジュメなど)は、理解の助けになりましたか。	4件法	強くそう思う、そう思う、あまりそう思わない、全くどう思わない
7	授業における教員の説明はわかりやすかったですか(資料配布・課題提出のみの授業は、設問6と同じ回答を選択してください)。	4件法	強くそう思う、そう思う、あまりそう思わない、全くどう思わない
8	教員は、課題や小テスト等を出題することで、理解の定着を図る工夫をしていましたか。	4件法	強くそう思う、そう思う、あまりそう思わない、全くどう思わない
9	教員は、学生との対話や、課題・質問・コメント等へのフィードバック(添削・回答など)を積極的に行っていましたか。	4件法	強くそう思う、そう思う、あまりそう思わない、全くどう思わない
10	この授業の、1回あたりの授業時間(配信時間)は、平均して何分くらいでしたか(資料配布・課題提出のみの授業は「講義・配信なし」を選択してください)。	単一選択	講義・配信なし、10分未満、10分以上～20分未満、20分以上～30分未満、30分以上～40分未満、40分以上～50分未満、50分以上～60分未満、60分以上～75分未満、75分以上～90分未満、90分以上
11	この授業の、1回あたりの授業時間(配信時間)は、適切な長さだったと思いますか(資料配布・課題提出のみの授業は「講義・配信なし」を選択してください)。	単一選択	長すぎる、やや長い、ちょうどよい、やや短い、短すぎる、講義・配信なし
12	この授業の、1回あたりの提出物・課題等は、適切な分量だったと思いますか。	単一選択	多すぎる、やや多い、ちょうどよい、やや少ない、少なすぎる
13	1回1回の授業ごとに、学ぶべき内容(単元)が整理されていましたか。	4件法	強くそう思う、そう思う、あまりそう思わない、全くどう思わない
14	毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていましたか。	4件法	強くそう思う、そう思う、あまりそう思わない、全くどう思わない

15	この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まりましたか。	4件法	強くそう思う、そう思う、あまりそう思わない、全くどう思わない
16	あなたはこの授業1回あたり、予習・復習・課題に、平均して何分くらいの時間をとりましたか(およその感覚で構いません)。	単一選択	学修時間ゼロ、10分未満、10分以上～20分未満、20分以上～30分未満、30分以上～40分未満、40分以上～50分未満、50分以上～60分未満、60分以上～75分未満、75分以上～90分未満、90分以上～120分未満、120分以上～150分未満、150分以上～180分未満・180分以上～240分未満・240分以上～300分
17	あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか。	4件法	強くそう思う、そう思う、あまりそう思わない、全くどう思わない
18	あなたは、この授業を履修して良かったと思いますか。	4件法	強くそう思う、そう思う、あまりそう思わない、全くどう思わない
19	この授業について、とても良いと思ったことを自由に書いてください。(自由記述・400字以内)	自由記述	(400字以内・任意回答)
20	この授業について、改善したほうがよいと思ったことを自由に書いてください。(自由記述・400字以内)	自由記述	(400字以内・任意回答)

前期集計結果

設問別集計(開講科目の所属別に集計)

Q1 この授業の実施形態を、ひとつ選択してください。

- 対面のみ
- 対面・遠隔同時実施
- 主に対面・一部遠隔
- 遠隔:ライブ
- 遠隔:オンデマンド
- 遠隔:ライブ・オンデマンド併用
- 資料配布・課題提出のみ

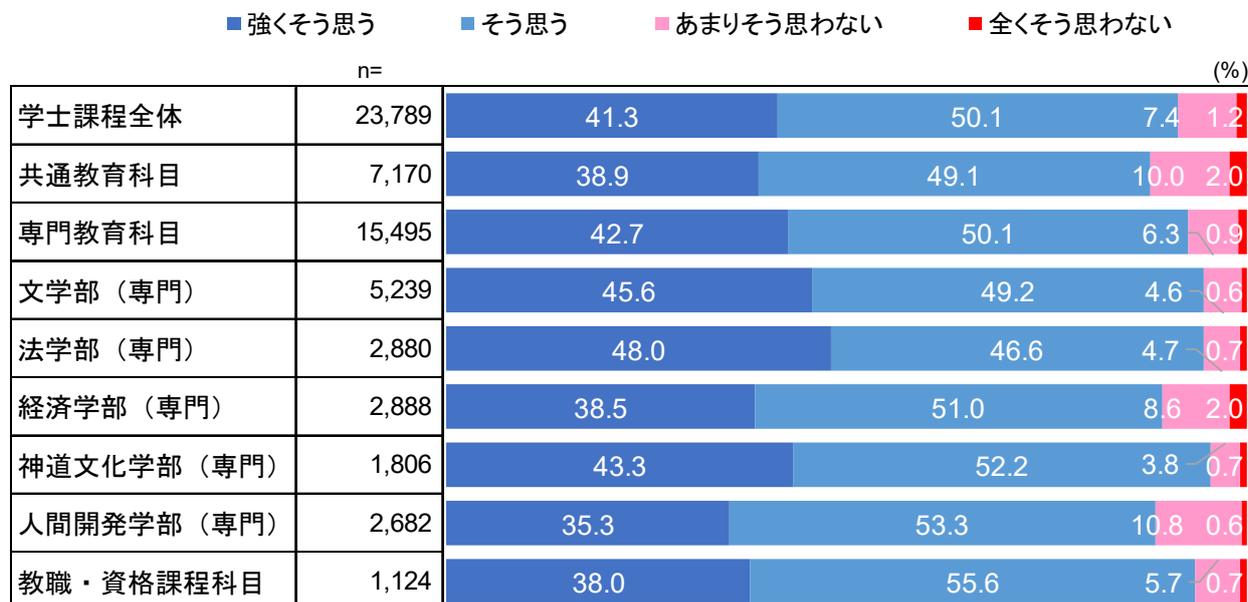


Q2 この授業の実施形態や、具体的な受講方法について、教員から事前に明確な説明や指示がありましたか。

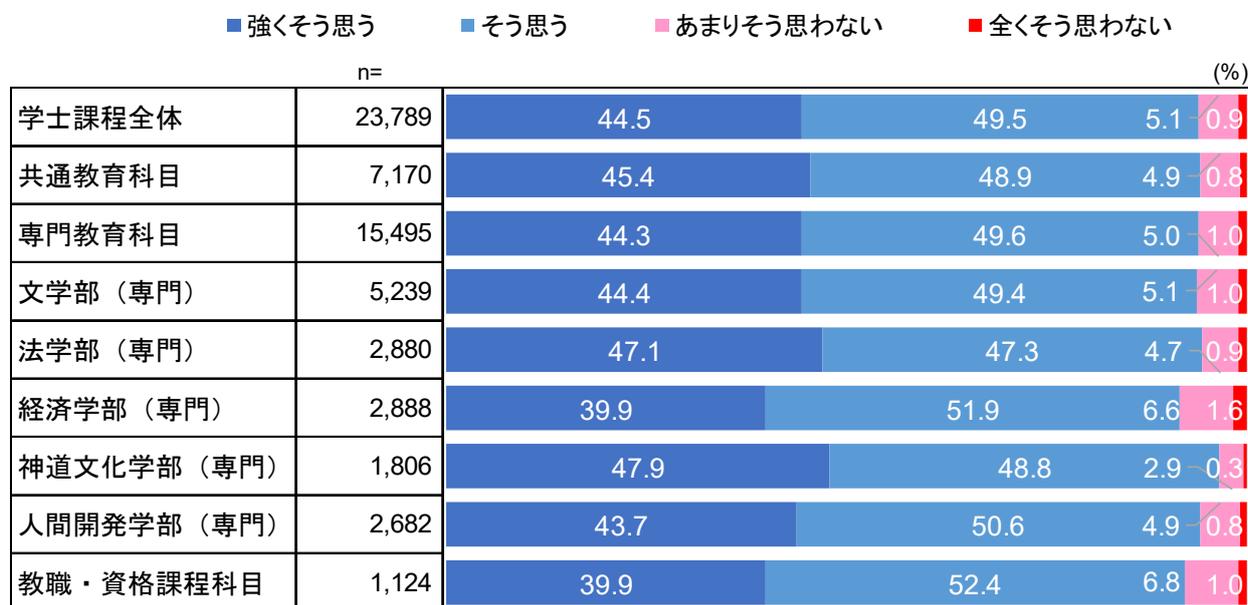
- 強く思う
- そう思う
- あまりそう思わない
- 全くそう思わない



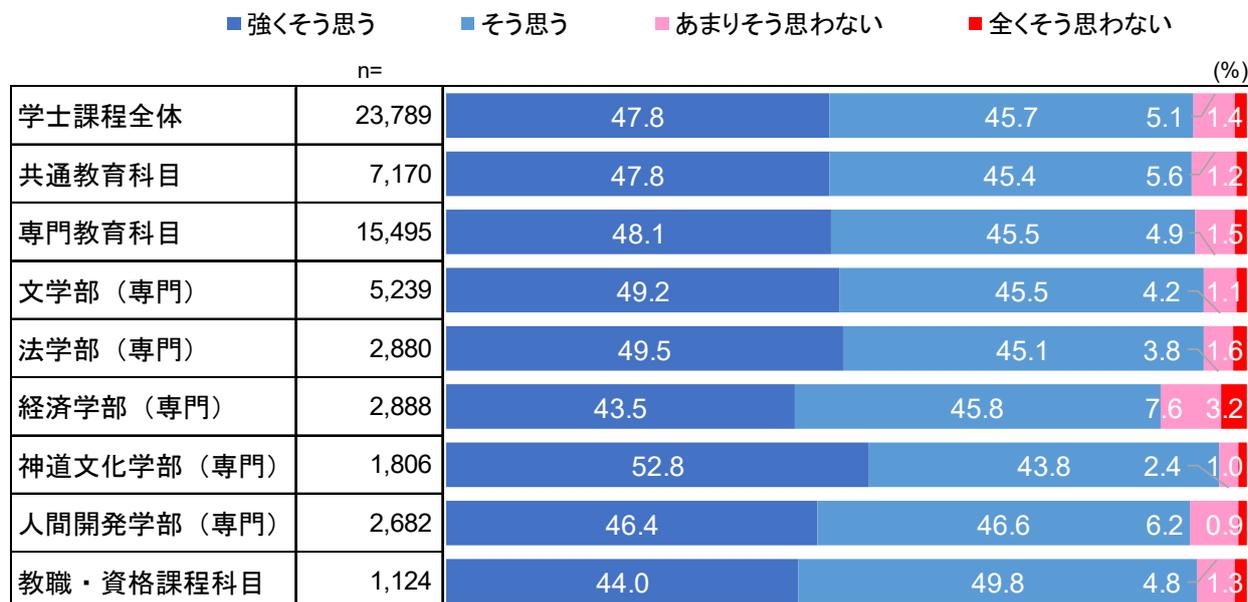
Q3 あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。



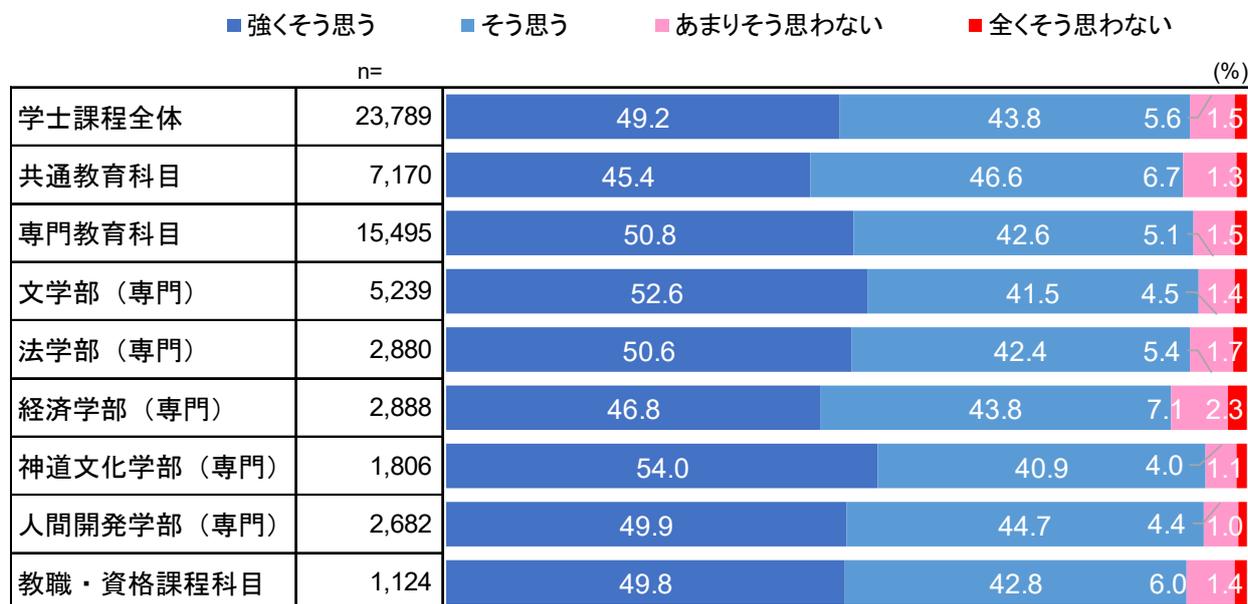
Q4 教員は、学生に対して、授業計画(シラバス)や評価の方法について(変更がある場合も含めて)明確な説明を行っていましたか。



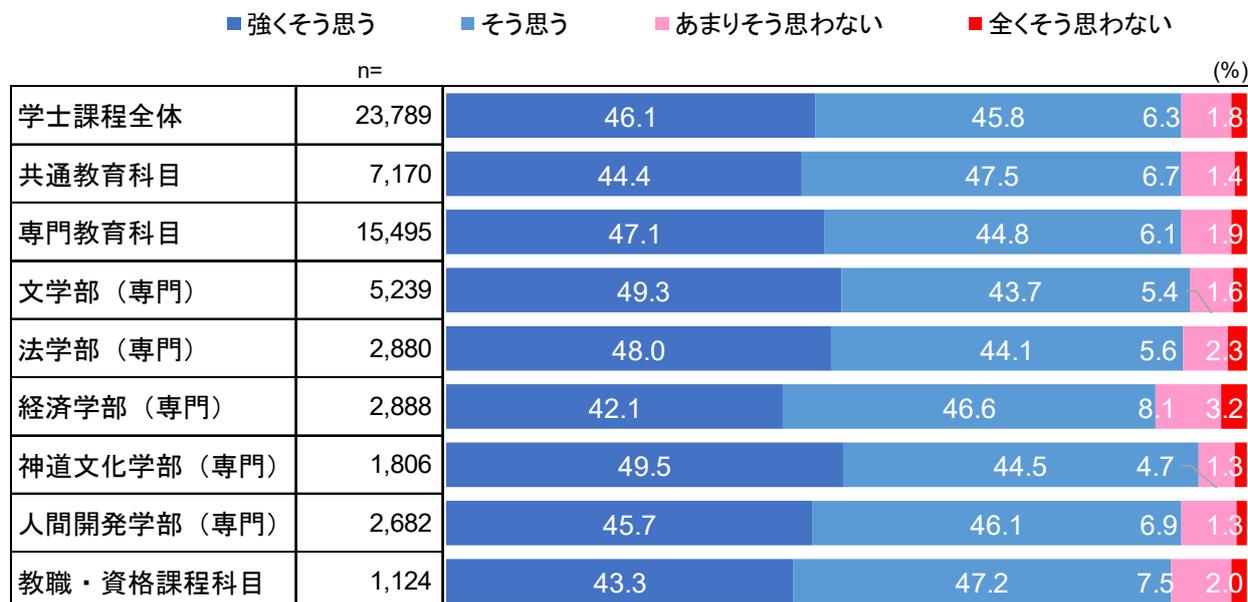
Q5 教員は、スムーズに授業を進行することができていましたか。



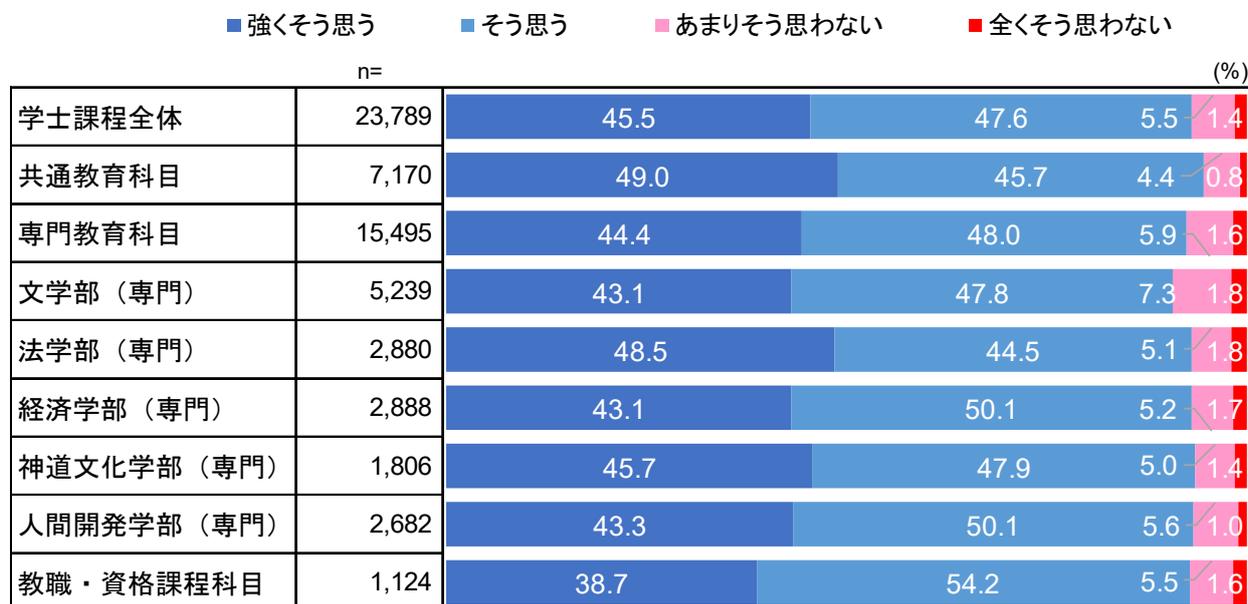
Q6 教員が提供した教材(スライド・レジюмеなど)は、理解の助けになりましたか。



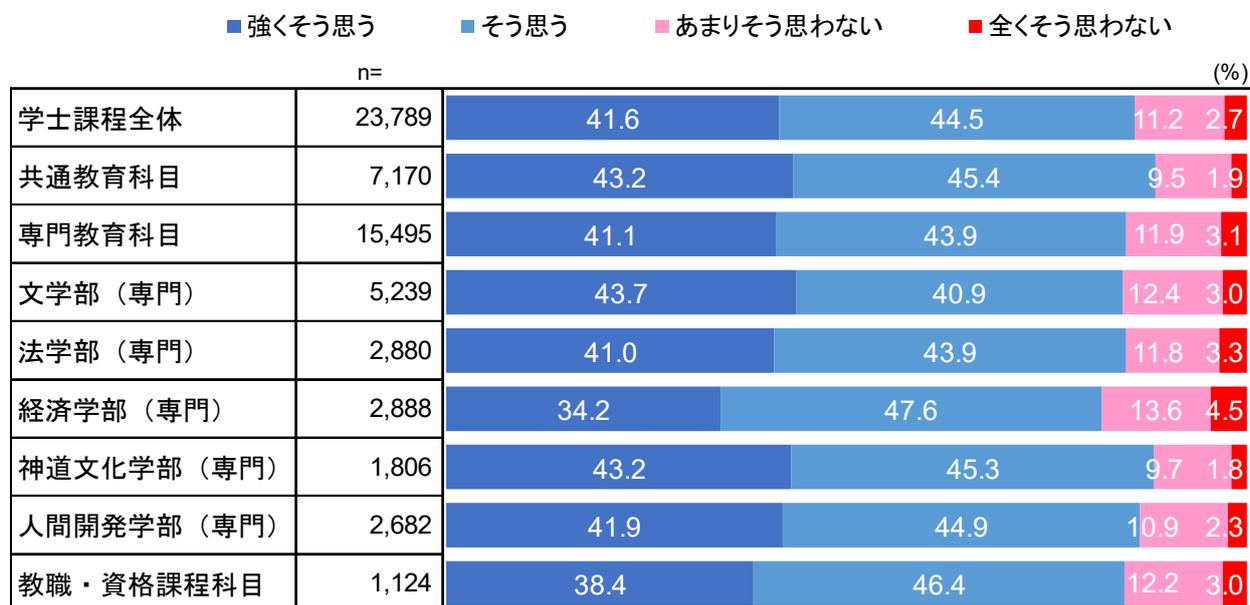
Q7 授業における教員の説明はわかりやすかったですか。



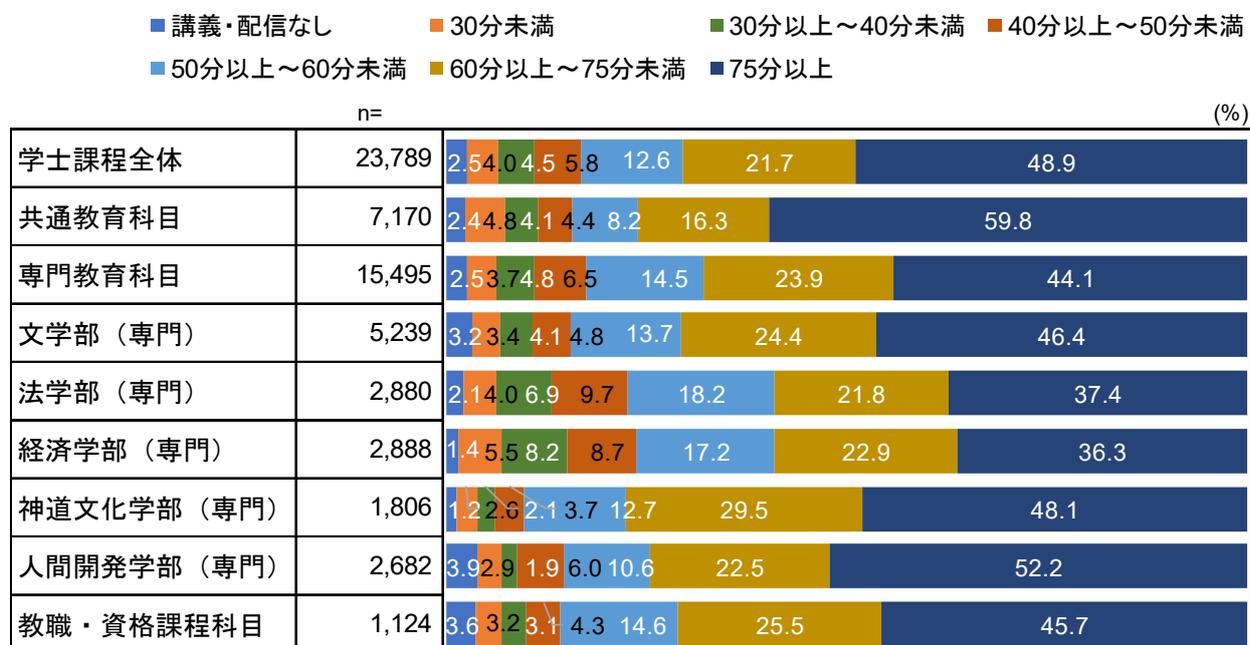
Q8 教員は、課題や小テスト等を出題することで、理解の定着を図る工夫をしていましたか。



Q9 教員は、学生との対話や、課題・質問・コメント等へのフィードバック(添削・回答など)を積極的に行っていましたか。



Q10 この授業の、1回あたりの授業時間(配信時間)は、平均して何分くらいでしたか。



Q11 この授業の、1回あたりの授業時間(配信時間)は、適切な長さだったと思いますか。

■ 長すぎる ■ やや長い ■ ちょうどよい ■ やや短い ■ 短すぎる ■ 講義・配信なし

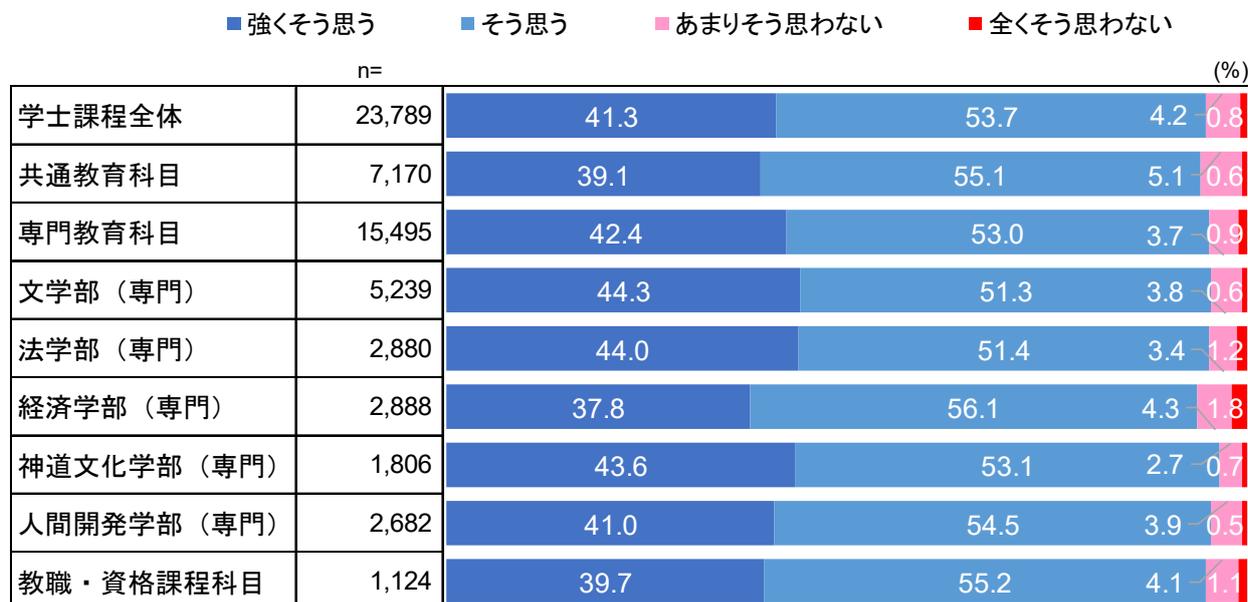
	n=						(%)
学士課程全体	23,789	3.8	18.9	73.7	1.5	0.3	1.9
共通教育科目	7,170	3.8	18.6	73.8	1.6	0.5	1.7
専門教育科目	15,495	3.9	19.3	73.3	1.4	0.3	1.9
文学部(専門)	5,239	2.8	16.1	76.5	1.5	0.3	2.7
法学部(専門)	2,880	4.7	18.7	73.3	1.6	0.3	1.5
経済学部(専門)	2,888	5.2	22.9	69.1	1.5	0.3	0.9
神道文化学部(専門)	1,806	3.2	19.9	74.5	1.4	0.1	0.9
人間開発学部(専門)	2,682	4.1	21.6	71.0	0.8	0.2	2.3
教職・資格課程科目	1,124	2.2	16.1	77.5	1.2	0.0	2.9

Q12 この授業の、1回あたりの提出物・課題等は、適切な分量だったと思いますか。

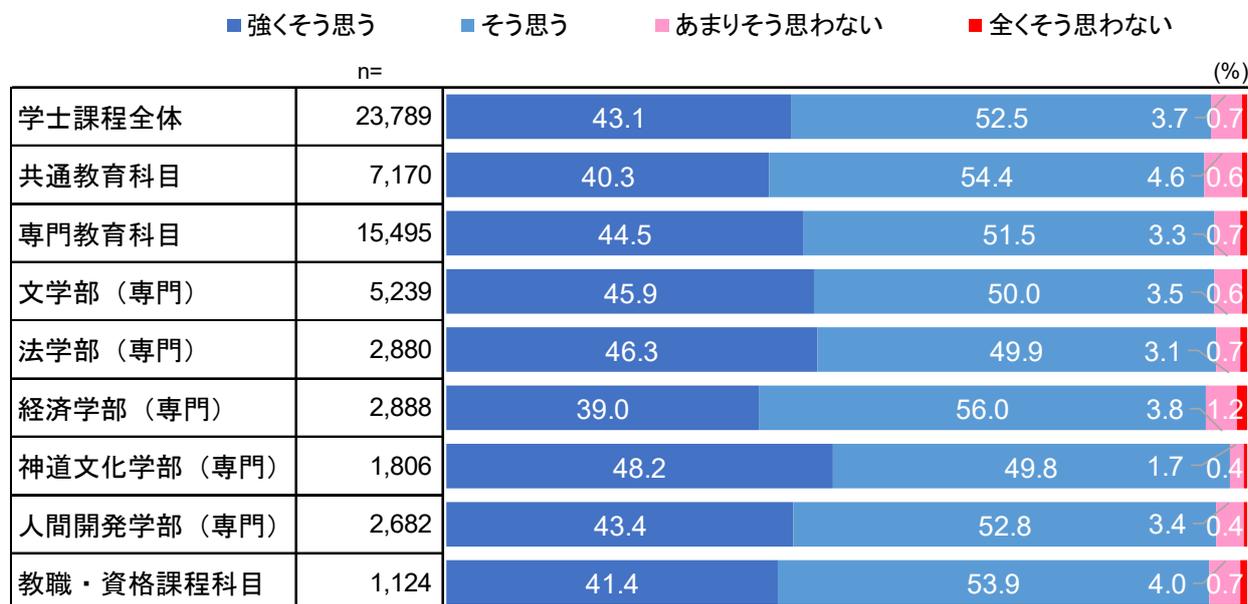
■ 多すぎる ■ やや多い ■ ちょうどよい ■ やや少ない ■ 少なすぎる

	n=						(%)
学士課程全体	23,789	3.8	13.3	80.0	2.4	0.5	
共通教育科目	7,170	3.4	13.3	81.2	1.7	0.3	
専門教育科目	15,495	3.9	13.4	79.4	2.7	0.6	
文学部(専門)	5,239	2.5	10.5	83.0	3.4	0.7	
法学部(専門)	2,880	4.4	14.4	77.6	2.9	0.7	
経済学部(専門)	2,888	6.0	16.3	74.4	3.0	0.3	
神道文化学部(専門)	1,806	2.8	10.6	84.4	1.6	0.6	
人間開発学部(専門)	2,682	4.9	16.9	76.2	1.5	0.4	
教職・資格課程科目	1,124	4.3	12.2	81.7	1.7	0.2	

Q13 1回1回の授業ごとに、学ぶべき内容(単元)が整理されていきましたか。



Q14 毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていましたか。



Q15 この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まりましたか。

■ 強く思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ 全くそう思わない

	n=					(%)
学士課程全体	23,789	41.3	50.1	6.8	1.9	
共通教育科目	7,170	37.5	51.9	8.6	1.9	
専門教育科目	15,495	43.1	49.1	5.9	1.9	
文学部（専門）	5,239	45.5	47.4	5.5	1.6	
法学部（専門）	2,880	43.3	48.7	5.7	2.3	
経済学部（専門）	2,888	36.6	51.9	8.5	3.0	
神道文化学部（専門）	1,806	46.4	47.1	4.8	1.7	
人間開発学部（専門）	2,682	42.8	51.0	5.1	1.0	
教職・資格課程科目	1,124	40.7	51.3	6.1	1.9	

Q17 あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか。

■ 強く思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ 全くそう思わない

	n=					(%)
学士課程全体	23,789	27.5	62.9	8.3	1.3	
共通教育科目	7,170	27.7	63.1	8.2	1.0	
専門教育科目	15,495	27.8	62.5	8.3	1.5	
文学部（専門）	5,239	25.2	64.9	8.6	1.3	
法学部（専門）	2,880	29.8	60.0	8.4	1.8	
経済学部（専門）	2,888	28.1	60.0	9.7	2.1	
神道文化学部（専門）	1,806	28.1	60.7	9.4	1.8	
人間開発学部（専門）	2,682	29.9	64.2	5.4	0.4	
教職・資格課程科目	1,124	22.2	68.4	8.2	1.2	

※Q16の集計結果および分析については、後日公開する「完成版」報告書で詳報します。

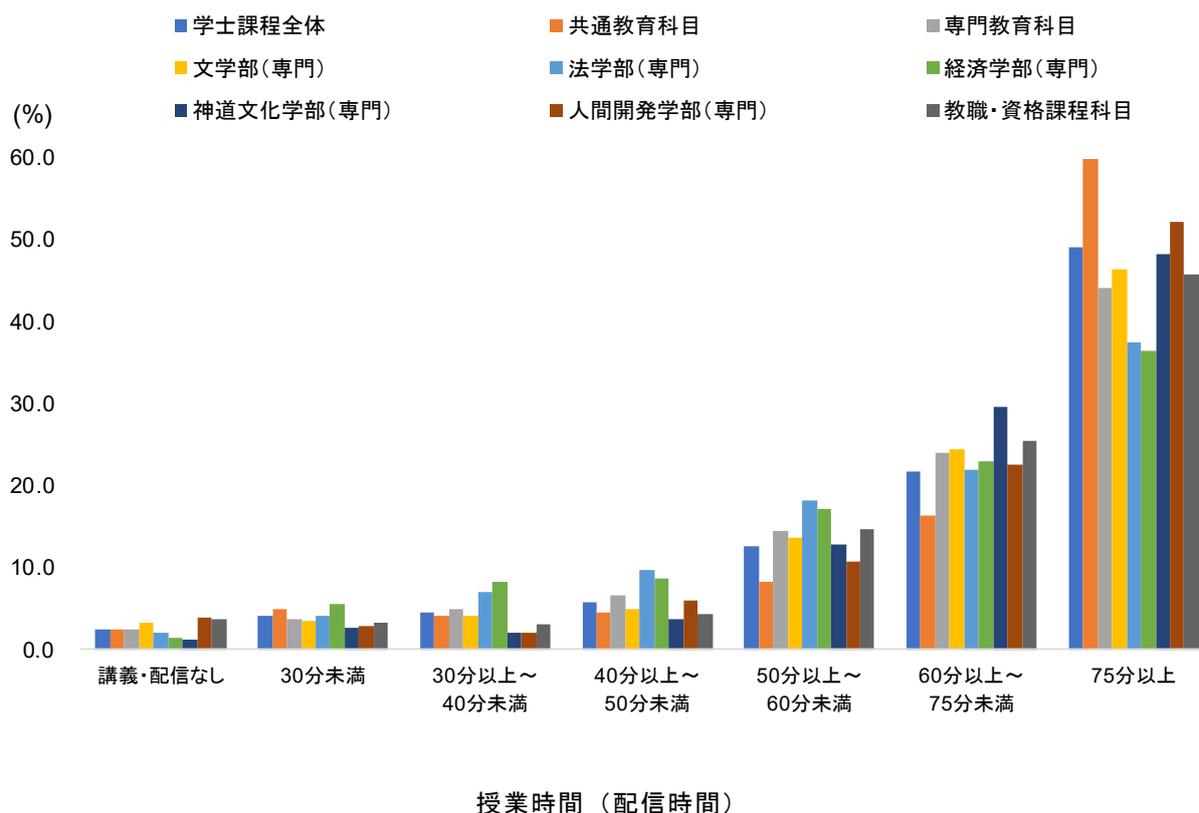
Q18 あなたは、この授業を履修して良かったと思いますか。

■ 強くそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ 全くそう思わない

	n=	(%)			
学士課程全体	23,789	44.2	48.2	5.4	2.2
共通教育科目	7,170	43.1	48.9	6.0	2.0
専門教育科目	15,495	44.9	47.8	5.1	2.2
文学部（専門）	5,239	46.5	46.8	4.6	2.1
法学部（専門）	2,880	45.1	46.4	5.9	2.6
経済学部（専門）	2,888	38.8	50.7	6.9	3.5
神道文化学部（専門）	1,806	47.8	47.0	4.0	1.2
人間開発学部（専門）	2,682	46.0	48.7	4.2	1.1
教職・資格課程科目	1,124	42.4	49.6	5.0	3.0

Q10 この授業の、1回あたりの授業時間(配信時間)は、平均して何分くらいでしたか。

	講義・配信なし	30分未満	30分以上 ~ 40分未満	40分以上 ~ 50分未満	50分以上 ~ 60分未満	60分以上 ~ 75分未満	75分以上
学士課程全体	2.5	4.0	4.5	5.8	12.6	21.7	48.9
共通教育科目	2.4	4.8	4.1	4.4	8.2	16.3	59.8
専門教育科目	2.5	3.7	4.8	6.5	14.5	23.9	44.1
文学部(専門)	3.2	3.4	4.1	4.8	13.7	24.4	46.4
法学部(専門)	2.1	4.0	6.9	9.7	18.2	21.8	37.4
経済学部(専門)	1.4	5.5	8.2	8.7	17.2	22.9	36.3
神道文化学部(専門)	1.2	2.6	2.1	3.7	12.7	29.5	48.1
人間開発学部(専門)	3.9	2.9	1.9	6.0	10.6	22.5	52.2
教職・資格課程科目	3.6	3.2	3.1	4.3	14.6	25.5	45.7



● 集計結果の総評

- 本学の授業評価アンケートは、全部で20の設問から成り立っています。
- 設問の構成は、大別して2つに区分できます。Q1～Q2とQ4～Q14が「教員の授業運営について尋ねた設問」で、それ以外の設問が「授業を受講した学生の意識について尋ねた設問」となっています。
- それぞれの設問について、授業科目の区分に従い、3つの区分で回答を集計しました。集計区分は、(1) 学士課程全体(全回答)、(2) 共通教育科目等と専門教育科目と教職・資格課程科目、(3) 学部別にみた専門教育科目、です。以下で各設問の結果をまとめます。
- Q1は、「この授業の実施形態を、ひとつ選択してください」です。学士課程全体では、およそ6割が遠隔のみの授業で、「対面のみ」は18.7%でした。共通教育科目では「対面のみ」の割合が31.1%と全体に比べ高い一方、経済学部と法学部の専門教育科目では「対面のみ」の割合が1割未満にとどまっています。
- Q2は、「この授業の実施形態や、具体的な受講方法について、教員から事前に明確な説明や指示がありましたか」です。肯定回答(「強くそう思う」と「そう思う」の合計。以下、同様の記述)は学士課程全体で95.2%でした。なお、全ての集計区分で肯定回答が95%前後と非常に高い結果となっています。
- Q3は、「あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で91.4%でした。学部別に肯定回答を見ると、文学部(94.8%)、法学部(94.6%)、神道文化学部(95.5%)が他の学部に比べ高くなっています。
- Q4は「教員は、学生に対して、授業計画(シラバス)や評価の方法について(変更がある場合も含めて)明確な説明を行っていましたか」です。肯定回答は、全ての集計区分で9割を超えており、学士課程全体では94.0%でした。また、法学部、神道文化学部の専門教育科目は、全体に比べ「強くそう思う」の割合が高くなっています。

- Q5は、「教員は、スムーズに授業を進行することができていましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で93.5%でした。学部別では、神道文化学部の肯定回答の割合が96.6%と、他の学部に比べやや高くなっています。
- Q6は、「教員が提供した教材(スライド・レジュメなどの配布資料)は、理解の助けになりましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で93.0%でした。なお、全ての集計区分で肯定回答が9割以上と高い結果となっています。
- Q7は、「授業における教員の説明はわかりやすかったですか」です。肯定回答は、学士課程全体で91.9%でした。また、全ての集計区分で肯定回答が9割前後となっています。
- Q8は、「教員は、課題や小テスト等を出題することで、理解の定着を図る工夫をしていましたか」です。肯定回答は、全ての集計区分で9割を超えており、学士課程全体では93.2%でした。
- Q9は、「教員は、学生との対話や、課題・質問・コメント等へのフィードバック(添削・回答など)を積極的に行っていましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で86.1%でした。学部別にみると、文学部で84.6%、法学部で84.9%、経済学部で81.9%、神道文化学部で88.5%、人間開発学部で86.8%、という結果となっており、神道文化学部および人間開発学部の肯定回答が他の学部に比べやや高くなっています。
- Q10は「この授業の、1回あたりの授業時間(配信時間)は、平均して何分くらいでしたか」です。「60分以上」の回答は、学士課程全体で70.6%でした。共通教育科目、あるいは神道文化学部、人間開発学部の専門教育科目で、「60分以上」の回答割合が他に比べ高い結果となっています。
- Q11は、「この授業の、1回あたりの授業時間(配信時間)は適切な長さだったと思いますか」です。「ちょうどよい」の回答は、学士課程全体で73.7%でした。教職・資格課程科目の「ちょうどよい」の回答割合が77.5%、文学部の専門教育科目が76.5%と、他に比べて高くなっています。
- Q12は、「この授業の、1回あたりの提出物・課題等は適切な分量だったと思いますか」です。「ちょうどよい」の回答は、学士課程全体で80.0%でした。学部別では文学部、神道文化学部で「ちょうどよい」の回答割合が8割を上回る結果となっています。

- Q13は、「1回1回の授業ごとに、学ぶべき内容(単元)が整理されていましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で95.0%でした。なお、全ての集計区分で肯定回答が95%前後と非常に高い結果になっています。
- Q14は、「毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で95.6%でした。Q13と同様に、全ての集計区分で肯定回答の割合が95%前後と非常に高い結果となっています。
- Q15は、「この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まりましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で91.3%でした。共通教育科目と経済学部の専門教育科目を除き、肯定回答の割合は9割以上となっています。
- Q17は、「あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか」です。肯定回答は、学士課程全体で90.4%でした。学部別に見ると、人間開発学部で肯定回答の割合が94.1%と最も高くなっています。
- Q18は、「あなたは、この授業を履修して良かったと思いますか」です。肯定回答は、学士課程全体で92.5%でした。学部別に肯定割合を見ると、神道文化学部(94.8%)と人間開発学部(94.7%)が他の学部に比べやや高くなっています。

- 以上、各設問について集計結果から明らかになったことを完結に整理しました。令和3年度前期の授業評価アンケートの集計結果によれば、本学の授業は概ね肯定回答が多くを占める傾向にありました。
- 概ね肯定回答の割合が多くを占めた中で、全ての集計区分で肯定回答が90%を下回った設問は、Q18「教員は、学生との対話や、課題・質問・コメント等へのフィードバック(添削・回答など)を積極的に行っていましたか」です。また、学士課程全体で消極的な回答が10%以上となっている設問は、Q18のみでした。

後期集計結果

設問別集計(開講科目の所属別に集計)

Q1 この授業の実施形態を、ひとつ選択してください。

- 対面のみ
- 対面・遠隔同時実施
- 主に対面・一部遠隔
- 遠隔:ライブ
- 遠隔:オンデマンド
- 遠隔:ライブ・オンデマンド併用
- 資料配布・課題提出のみ

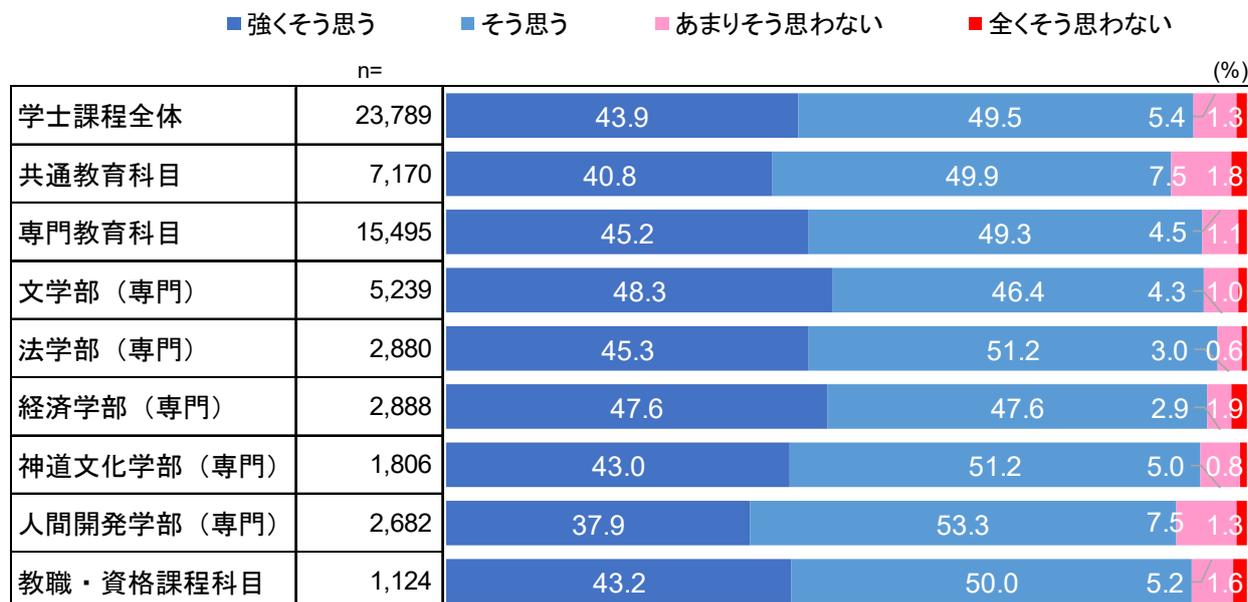
	n=	n= (%)						
学士課程全体	23,789	30.7	3.0	3.5	3.3	52.8	5.2	1.6
共通教育科目	7,170	51.0	1.9	4.3	3.4	35.9	2.0	1.5
専門教育科目	15,495	21.9	3.2	2.9	3.2	60.7	6.3	1.7
文学部 (専門)	5,239	24.3	4.8	3.4	1.3	57.5	6.1	2.6
法学部 (専門)	2,880	10.0	4.0	0.6	4.3	73.8	6.3	1.1
経済学部 (専門)	2,888	11.4	1.7	1.8	3.0	73.7	7.0	1.4
神道文化学部 (専門)	1,806	20.0	0.9	3.5	5.6	67.4	2.2	0.4
人間開発学部 (専門)	2,682	39.9	1.9	4.9	4.8	37.7	9.0	1.8
教職・資格課程科目	1,124	36.6	5.3	6.3	4.6	39.9	6.6	0.7

Q2 この授業の実施形態や、具体的な受講方法について、教員から事前に明確な説明や指示がありましたか。

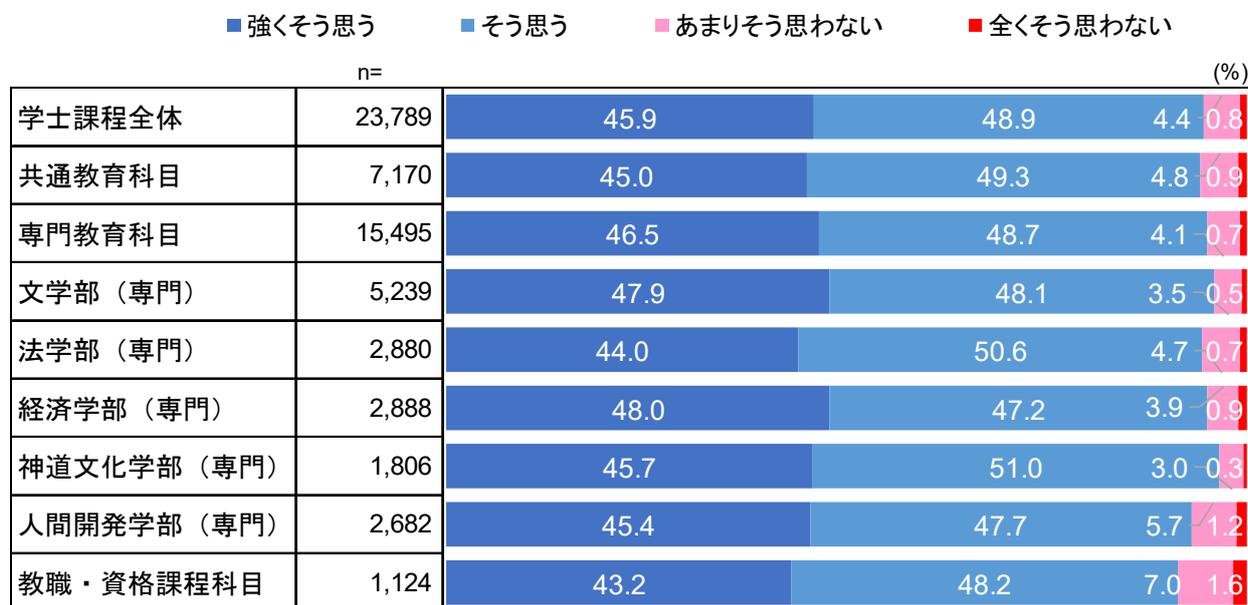
- 強く思う
- そう思う
- あまりそう思わない
- 全くそう思わない

	n=	n= (%)			
学士課程全体	23,789	48.4	47.3	3.7	0.6
共通教育科目	7,170	47.5	47.3	4.5	0.7
専門教育科目	15,495	49.1	47.0	3.3	0.6
文学部 (専門)	5,239	50.0	46.8	2.8	0.5
法学部 (専門)	2,880	46.5	48.6	4.1	0.8
経済学部 (専門)	2,888	48.1	48.3	2.8	0.8
神道文化学部 (専門)	1,806	48.5	48.7	2.4	0.5
人間開発学部 (専門)	2,682	51.3	43.5	4.8	0.5
教職・資格課程科目	1,124	44.1	50.3	4.6	1.0

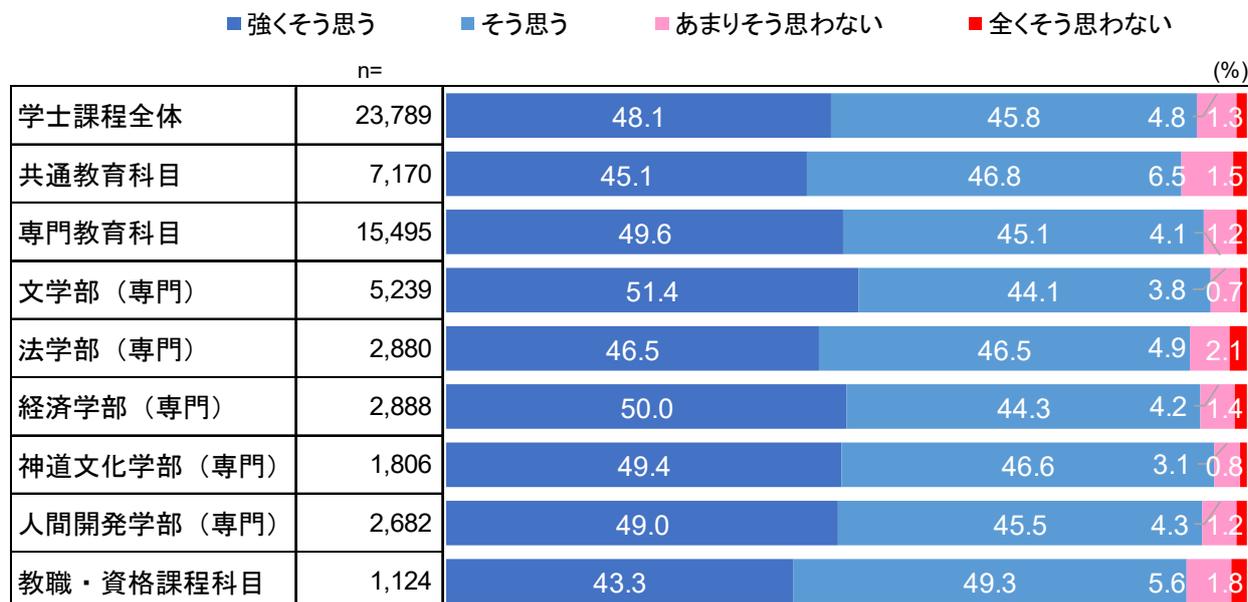
Q3 あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。



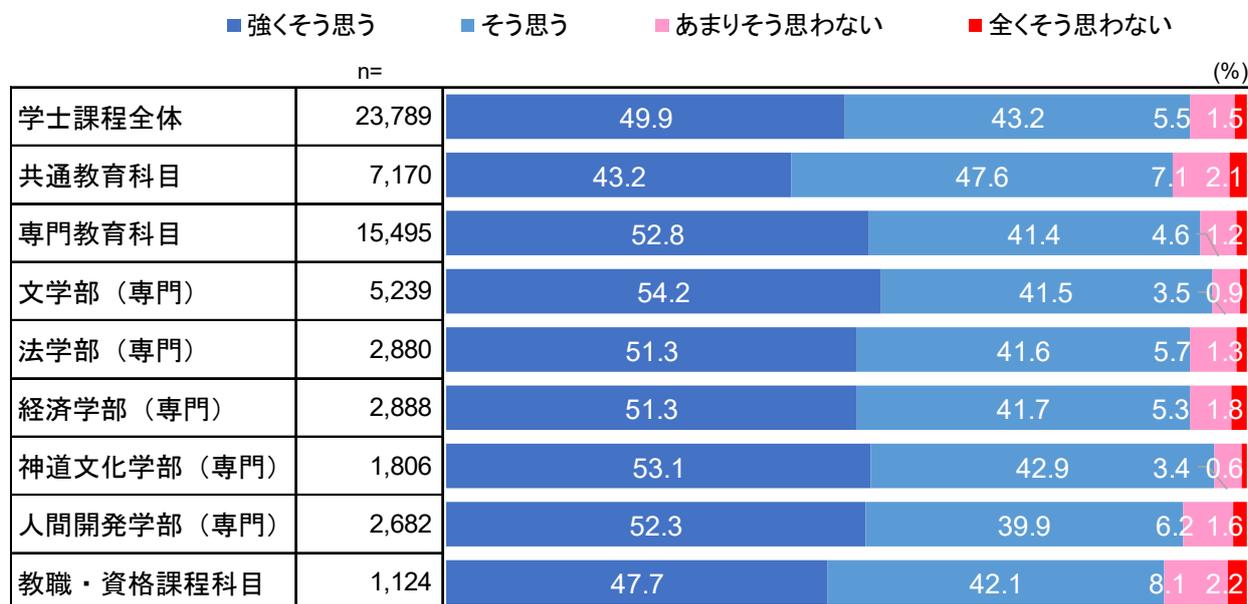
Q4 教員は、学生に対して、授業計画(シラバス)や評価の方法について(変更がある場合も含めて)明確な説明を行っていましたか。



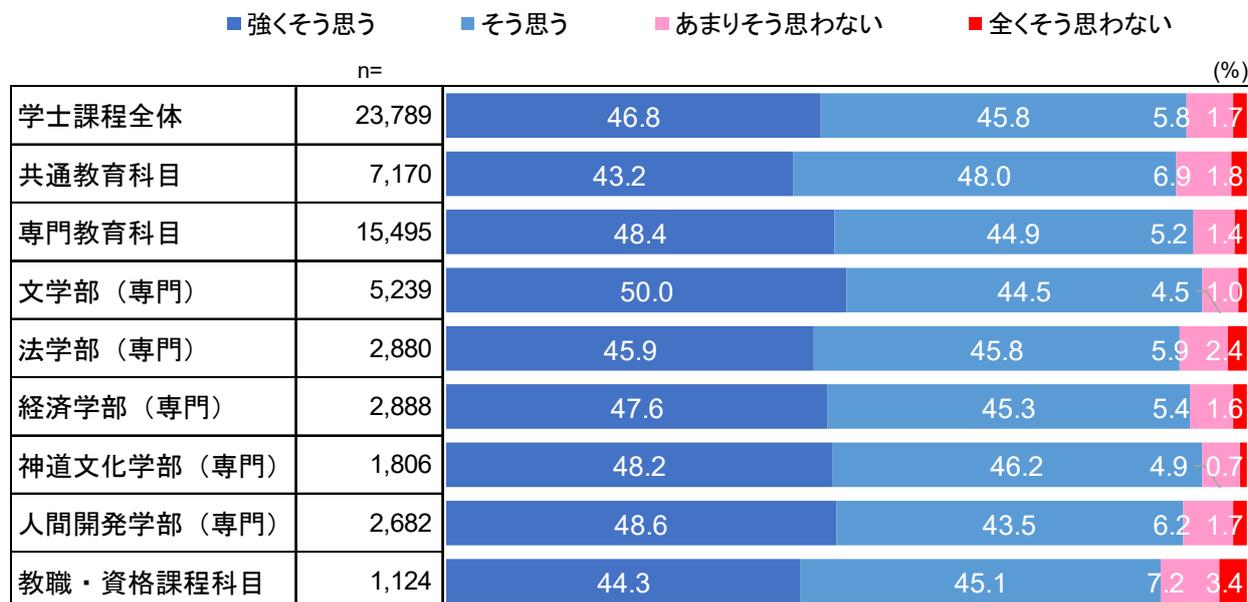
Q5 教員は、スムーズに授業を進行することができていましたか。



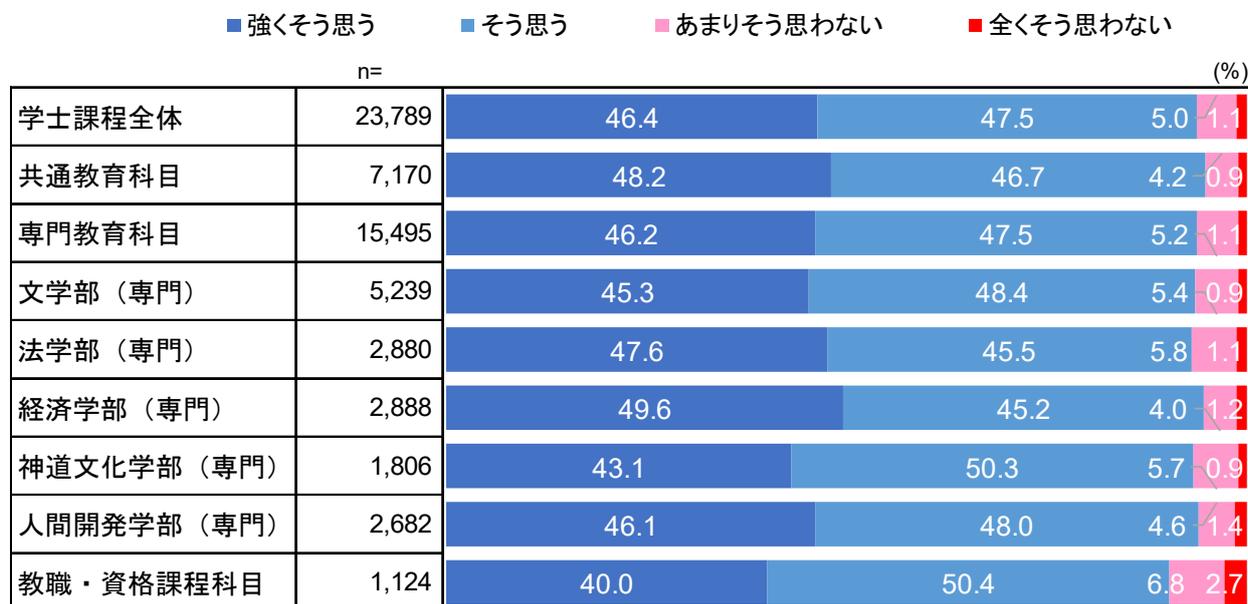
Q6 教員が提供した教材(スライド・レジюмеなど)は、理解の助けになりましたか。



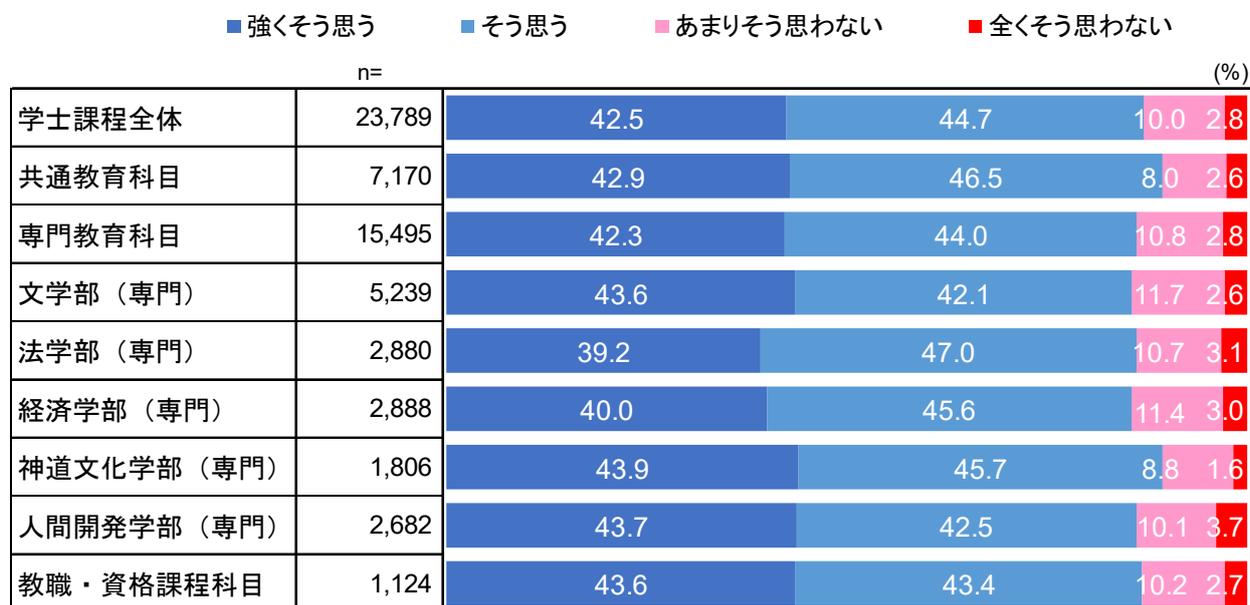
Q7 授業における教員の説明はわかりやすかったですか。



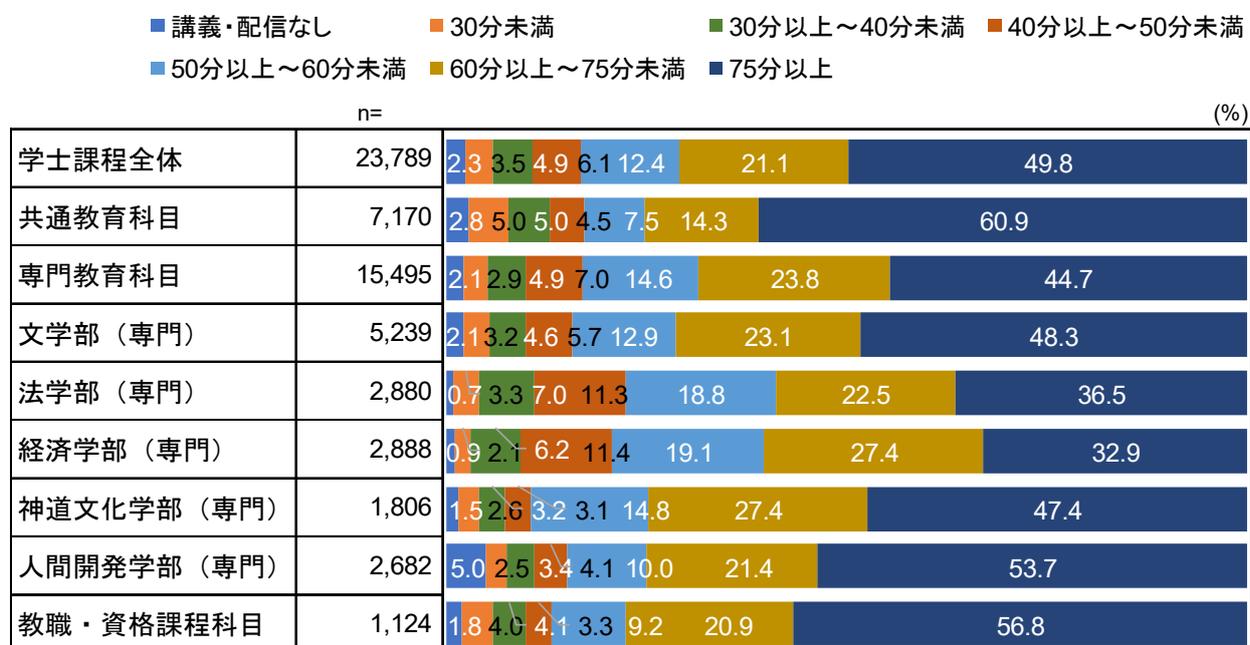
Q8 教員は、課題や小テスト等を出題することで、理解の定着を図る工夫をしていましたか。



Q9 教員は、学生との対話や、課題・質問・コメント等へのフィードバック(添削・回答など)を積極的に行っていましたか。



Q10 この授業の、1回あたりの授業時間(配信時間)は、平均して何分くらいでしたか。



Q11 この授業の、1回あたりの授業時間(配信時間)は、適切な長さだったと思いますか。

■長すぎる ■やや長い ■ちょうどよい ■やや短い ■短すぎる ■講義・配信なし

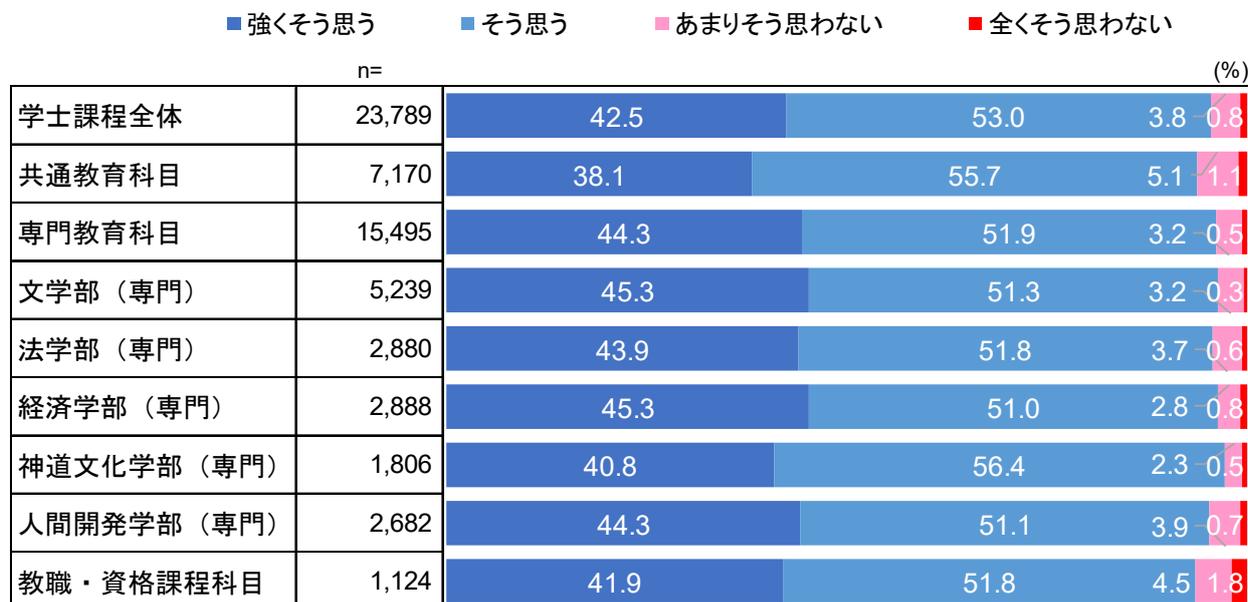
	n=						(%)
学士課程全体	23,789	3.8	16.7	76.0	1.4	0.3	1.7
共通教育科目	7,170	4.1	16.4	75.2	1.7	0.4	2.1
専門教育科目	15,495	3.9	16.9	76.2	1.3	0.2	1.5
文学部(専門)	5,239	2.3	15.3	79.3	1.4	0.2	1.6
法学部(専門)	2,880	5.4	17.5	74.9	1.4	0.4	0.5
経済学部(専門)	2,888	5.0	16.9	75.4	1.8	0.2	0.7
神道文化学部(専門)	1,806	5.4	18.3	74.5	0.8	0.2	0.7
人間開発学部(専門)	2,682	3.7	18.8	73.0	0.9	0.1	3.4
教職・資格課程科目	1,124	2.3	16.4	77.6	1.6	0.4	1.6

Q12 この授業の、1回あたりの提出物・課題等は、適切な分量だったと思いますか。

■多すぎる ■やや多い ■ちょうどよい ■やや少ない ■少なすぎる

	n=						(%)
学士課程全体	23,789	3.2	12.4	81.8	2.2	0.4	
共通教育科目	7,170	3.0	12.3	82.3	2.2	0.3	
専門教育科目	15,495	3.1	12.4	81.8	2.2	0.5	
文学部(専門)	5,239	1.3	9.8	86.4	2.1	0.4	
法学部(専門)	2,880	4.6	14.1	77.3	2.9	1.1	
経済学部(専門)	2,888	4.8	14.4	78.0	2.8	0.1	
神道文化学部(専門)	1,806	2.2	9.5	85.7	2.1	0.5	
人間開発学部(専門)	2,682	4.3	16.9	77.3	1.4	0.1	
教職・資格課程科目	1,124	5.5	12.3	79.9	1.6	0.7	

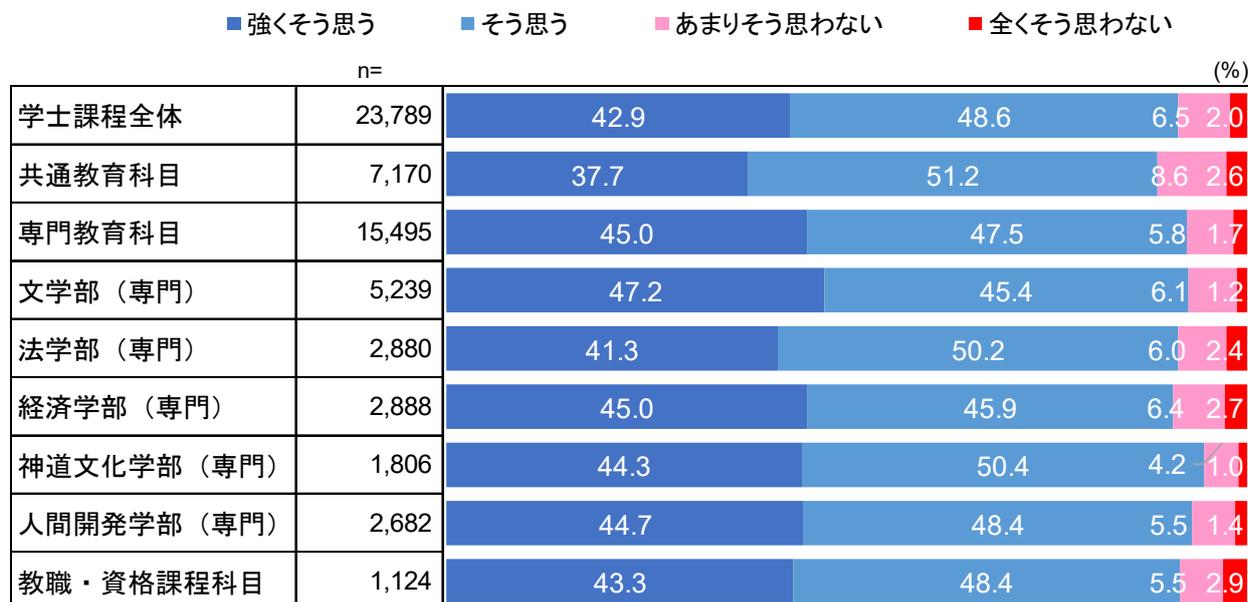
Q13 1回1回の授業ごとに、学ぶべき内容(単元)が整理されていきましたか。



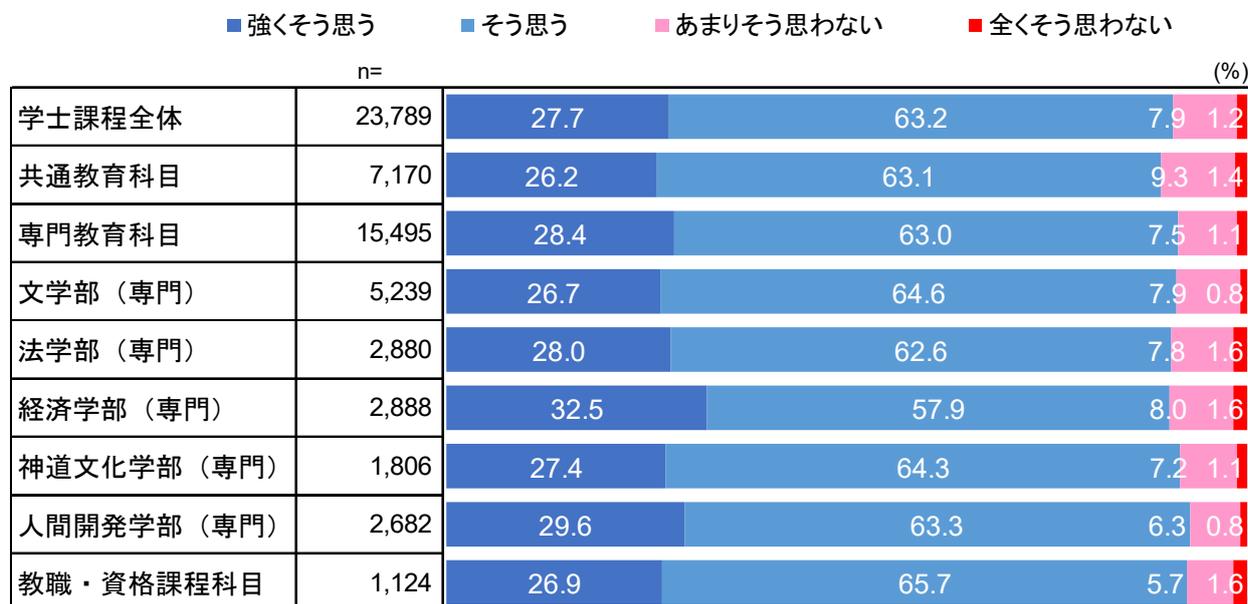
Q14 毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていましたか。



Q15 この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まりましたか。



Q17 あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか。



※Q16の集計結果および分析については、後日公開する「完成版」報告書で詳報します。

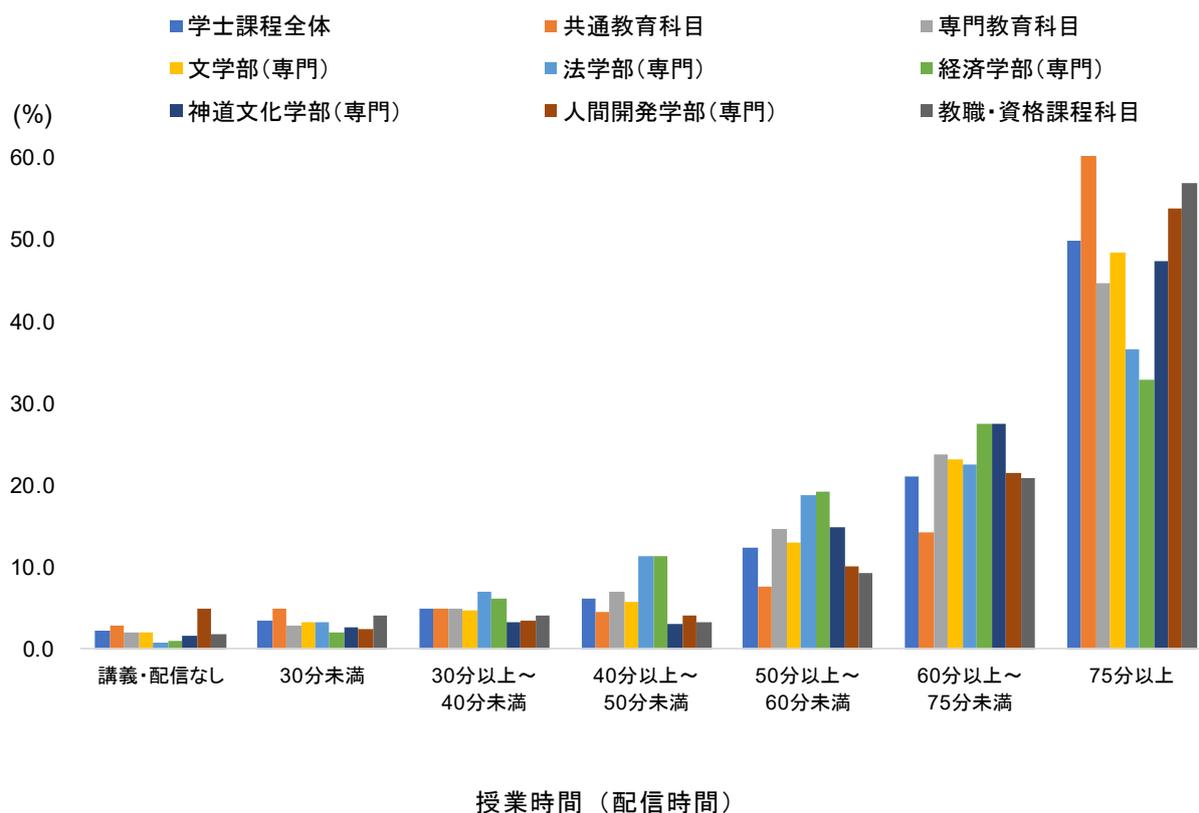
Q18 あなたは、この授業を履修して良かったと思いますか。

■ 強くそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ 全くそう思わない

	n=	(%)			
学士課程全体	23,789	44.7	47.4	5.6	2.3
共通教育科目	7,170	41.1	49.6	6.6	2.7
専門教育科目	15,495	46.4	46.5	5.1	2.0
文学部（専門）	5,239	48.7	44.9	4.9	1.5
法学部（専門）	2,880	42.9	48.7	5.6	2.9
経済学部（専門）	2,888	44.5	46.3	6.1	3.1
神道文化学部（専門）	1,806	45.7	50.0	3.2	1.0
人間開発学部（専門）	2,682	47.3	45.4	5.5	1.7
教職・資格課程科目	1,124	42.6	47.1	6.6	3.7

Q10 この授業の、1回あたりの授業時間(配信時間)は、平均して何分くらいでしたか。

	講義・配信なし	30分未満	30分以上 ~ 40分未満	40分以上 ~ 50分未満	50分以上 ~ 60分未満	60分以上 ~ 75分未満	75分以上
学士課程全体	2.3	3.5	4.9	6.1	12.4	21.1	49.8
共通教育科目	2.8	5.0	5.0	4.5	7.5	14.3	60.9
専門教育科目	2.1	2.9	4.9	7.0	14.6	23.8	44.7
文学部(専門)	2.1	3.2	4.6	5.7	12.9	23.1	48.3
法学部(専門)	0.7	3.3	7.0	11.3	18.8	22.5	36.5
経済学部(専門)	0.9	2.1	6.2	11.4	19.1	27.4	32.9
神道文化学部(専門)	1.5	2.6	3.2	3.1	14.8	27.4	47.4
人間開発学部(専門)	5.0	2.5	3.4	4.1	10.0	21.4	53.7
教職・資格課程科目	1.8	4.0	4.1	3.3	9.2	20.9	56.8



● 集計結果の総評

- それぞれの設問について、授業科目の区分に従い、3つの区分で回答を集計しました。集計区分は、(1)学士課程全体(全回答)、(2)共通教育科目等と専門教育科目と教職・資格課程科目、(3)学部別にみた専門教育科目、です。以下で各設問の結果をまとめます。
- Q1は、「この授業の実施形態を、ひとつ選択してください」です。学士課程全体では、およそ6割が遠隔のみの授業で、「対面のみ」は30.7%でした。共通教育科目では「対面のみ」の割合が51.0%と半数に達している一方、経済学部と法学部の専門教育科目では「対面のみ」の割合が1割程度にとどまっています。
- Q2は、「この授業の実施形態や、具体的な受講方法について、教員から事前に明確な説明や指示がありましたか」です。肯定回答(「強くそう思う」と「そう思う」の合計。以下、同様の記述)は学士課程全体で95.6%でした。なお、全ての集計区分で肯定回答が95%前後と非常に高い結果となっています。
- Q3は、「あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか」です。肯定回答は、全ての集計区分で9割を超えており、学士課程全体では93.3%でした。また、文学部、経済学部の専門教育科目は、全体に比べ「強くそう思う」の割合が高くなっています。
- Q4は「教員は、学生に対して、授業計画(シラバス)や評価の方法について(変更がある場合も含めて)明確な説明を行っていましたか」です。肯定回答は学士課程全体で94.7%でした。なお、Q3と同様、全ての集計区分で肯定回答が9割以上と高い結果になっています。
- Q5は、「教員は、スムーズに授業を進行することができていましたか」です。全ての集計区分で肯定回答の割合が9割以上と高い結果になっており、学士課程全体では93.9%でした。
- Q6は、「教員が提供した教材(スライド・レジュメなどの配布資料)は、理解の助けになりましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で93.0%でした。専門教育科目では、全ての学部で「強くそう思う」割合が5割を超えています。

- Q7は、「授業における教員の説明はわかりやすかったですか」です。肯定回答は、学士課程全体で92.6%でした。また、全ての集計区分で肯定回答が9割前後となっています。
- Q8は、「教員は、課題や小テスト等を出題することで、理解の定着を図る工夫をしていましたか」です。肯定回答は、全ての集計区分で9割を超えており、学士課程全体では93.9%でした。
- Q9は、「教員は、学生との対話や、課題・質問・コメント等へのフィードバック(添削・回答など)を積極的に行っていましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で87.2%でした。共通教育科目は89.4%、神道文化学部専門教育科目は89.6%と、全体に比べて肯定回答の割合がやや高くなっています。
- Q10は「この授業の、1回あたりの授業時間(配信時間)は、平均して何分くらいでしたか」です。「60分以上」の回答は、学士課程全体で70.9%でした。共通教育科目、教職・資格課程科目、あるいは神道文化学部、人間開発学部の専門教育科目で、「60分以上」の回答割合が他に比べ高い結果となっています。
- Q11は、「この授業の、1回あたりの授業時間(配信時間)は適切な長さだったと思いますか」です。「ちょうどよい」の回答は、学士課程全体で76.0%でした。教職・資格課程科目の「ちょうどよい」の回答割合が77.6%、文学部の専門教育科目が79.3%と、他に比べて高くなっています。
- Q12は、「この授業の、1回あたりの提出物・課題等は適切な分量だったと思いますか」です。「ちょうどよい」の回答は、学士課程全体で81.8%でした。共通教育科目では82.3%、学部別では文学部で86.4%、神道文化学部で85.7%が「ちょうどよい」と回答しており、全体に比べて高い結果となっています。
- Q13は、「1回1回の授業ごとに、学ぶべき内容(単元)が整理されていましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で95.5%でした。なお、全ての集計区分で肯定回答が95%前後と非常に高い結果となっています。

- Q14は、「毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で96.0%でした。Q13と同様に、全ての集計区分で肯定回答の割合が95%前後と非常に高い結果となっています。
 - Q15は、「この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まりましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で91.5%でした。共通教育科目を除く全ての集計区分で、肯定回答の割合は9割以上となっています。学部別に見ると、神道文化学部で肯定回答の割合が94.8%と最も高くなっています。
 - Q17は、「あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか」です。肯定回答は、学士課程全体で90.9%でした。Q15と同様、共通教育科目を除く全ての集計区分で、肯定回答の割合は9割以上となっています。
 - Q18は、「あなたは、この授業を履修して良かったと思いますか」です。肯定回答は、学士課程全体で92.1%でした。学部別に見ると、神道文化学部で肯定回答の割合が95.8%と最も高くなっています。
- *****
- 以上、各設問について集計結果から明らかになったことを完結に整理しました。令和3年度後期の授業評価アンケートの集計結果によれば、本学の授業は概ね肯定回答が多くを占める傾向にありました。
 - 概ね肯定回答の割合が多くを占めた中で、全ての集計区分で肯定回答が90%を下回った設問は、Q18「教員は、学生との対話や、課題・質問・コメント等へのフィードバック(添削・回答など)を積極的に行っていましたか」です。また、学士課程全体で消極的な回答が10%以上となっている設問は、Q18のみでした。